

令和5年度

ほけんだより 4月号

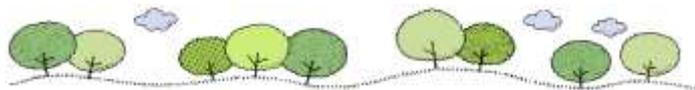
兵庫教育大学附属幼稚園 保健室



ご進級、ご入学おめでとうございます。

4月は新しい出来事が続き慌ただしいですね。落ち着くまでには少し時間がかかるかと思いますが、慌てないでゆっくり感じ、考える時間を大切にしてください。子どもたちの成長を保護者様と共に喜び応援したいと思います。今年度も”ほけんだより”をよろしく申し上げます。

保護者様へのお願い



☆毎朝のご家庭での健康観察をお願いします。

4月は入園や進級による環境の変化に伴い、心も体もかなり疲れます。朝登園する前に、今日一日園で元気に過ごすことができる状態であるかどうか、お子さまの健康観察をお願いします。普段より高めの熱や、お腹をこわしているなど、からだの調子が悪い場合は、園で過ごしているうちにしんどくなったり、熱が高くなったりします。無理しないでご家庭でゆっくり休養されることをお勧めします。

園で活動的に過ごすことができるように、日頃からご家庭でも規則正しい生活をご配慮ください。

☆遅刻や欠席をされる時は、メールで連絡をお願いします。(電話はお控えください。)

<メールでの連絡について>

時間： 当日 朝 8:30まで

連絡先： 本園ホームページの「出欠のご連絡」より回答
(詳細は「HP閲覧について」をご覧ください)

欠席の場合は、理由もご入力ください。

非常時に備えるため、必ず連絡をお願いします。



※欠席の場合、理由をお伝えください。

○体調が悪い、かぜ等…現在の体調、体温(発熱の場合)もお知らせください。「○日まで欠席します」との連絡で、翌日以降その日まで毎朝の連絡は必要ありません。

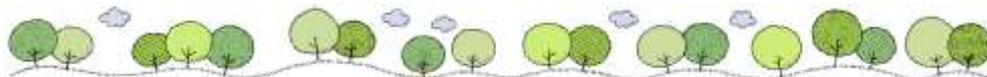
○ご家庭の都合…あらかじめ分かっている場合は、前もって担任にお伝えください。

○出席停止の場合…一度連絡をいただければ、翌日以降の連絡は必要ありません。治癒して次の登園時に保護者が記入する「登校園報告書」を園に提出してください。

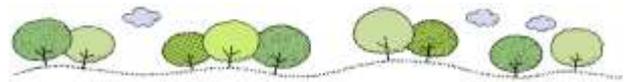
→別紙をコピーしてご使用ください



養護教諭の田井清美と申します。子どもたちと一緒に過ごせることが私の元気の源です。保護者の皆様も、どうぞお気軽にお声掛けください。よろしく申し上げます。



保護者様へ知っていただきたいこと



☆学校感染症の種類と出席停止期間

学校感染症の種類		出席停止期間
第一種	エボラ出血熱 クリア・コンゴ出血熱 重症急性呼吸器症候群 痘そう 南米出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 急性灰白髄炎 ジフテリア 鳥インフルエンザ MARS SARS	治癒するまで
第二種	出席停止期間はそれぞれの感染症により、次の期間。ただし、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めたときはこの限りではない。	
	インフルエンザ	発症後 5 日かつ解熱後 2 日
	百日咳	特有な咳が消失するまで
	麻疹（はしか）	解熱した後 3 日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺の腫脹（はれ）が消失するまで
	風しん	発しんが消失するまで
	水痘（みずぼうそう）	すべての発しんがかさぶたになるまで
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後 2 日を経過するまで
	結核 髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められるまで
第三種	コレラ 細菌性赤痢 パラチフス 腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎	症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められるまで
	その 他 の 感 染 症	学校医その他の医師において、医師の指示に従ってください。
	溶連菌感染症	
	ウイルス性肝炎	
	手足口病	
	伝染性紅斑	
	ヘルパンギーナ	
	マイコプラズマ感染 感染性胃腸炎（流行性嘔吐下痢）	

医師が出席停止と判断する場合もありますので、医師の指示に従ってください。

〈 通常 出席停止の措置は必要ないと考えられる感染症 〉
 ○アタマジラミ・・・ただし、駆除を開始していないと、登園はできません。
 ○伝染性軟属腫（水いぼ）・・・園医の指導により完治しないと、プールには入れません。
 ○伝染性膿痂疹（とびひ）・・・完治しないと、プールには入れません。
 患部はガーゼ等でしっかり覆い、物や人に直接接触しないように注意しましょう。患部をガーゼで覆うことができない場合は、出席停止となります。

☆新型コロナウイルス感染症の予防

昨年度末はオミクロン株の流行が著しく、ご家庭でも感染予防に気を使われていたかと思います。ピークアウトの兆しはありますが、気を抜かず、引き続き下記の感染予防をお願いします。

- ・登園前の健康観察（検温、風邪症状の有無等）
- ・手洗い、咳エチケット
- ・こまめな換気（換気状態が悪い空間は、感染の可能性が高くなります。）
- ・しっかり食事と睡眠時間の確保
- ・不要、不急の外出は控える。

